

自然と人との調和を目指す いのちの環

谷口雅宣・生長の家総裁による、自然と調和するための祈りを掲載！

総合誌『いのちの環』は、「すべては神仏のいのちの現れ」という教えをもとに、自然環境に配慮した生き方を提案します。さらに、生長の家の「人間・神の子」の教えによって、人生の様々な問題を解決し、幸せを実現した体験も紹介。読み続けることで、環境意識が高まるとともに、人生を好転させるためのヒントが学べます。



自然と人との調和を目指す
いのちの環
Inochi no Wa
No.122 2020年5月号
神の子の自覚を深めて前進する祈り 谷口雅宣
食を通して世界を
平和にする
人間には治す力がある
「徳と文に感謝することで、難病の苦しみを乗り越えられました」

No.122 2020年5月号
食を通して世界を
平和にする
「神の子の自覚を深めて前進する祈り」谷口雅宣〈生長の家総裁〉／インタビュー「食卓を囲んで友達になり、喜びを分かち合う世界を創りたい」／〈特集2〉人間には治す力がある／私のターニングポイント「祖父と父に感謝することで、難病の苦しみから抜け出せました」／美のステージ 他

自然と人との調和を目指す
いのちの環
Inochi no Wa
No.121 2020年4月号
想念を浄めて神に見える祈り 谷口雅宣
ゼロ・エネルギー・ハウスで暮らす
あなたには素晴らしい力がある
「人間は肉体ではない心を持った時、奇跡を体験することができました」

No.121 2020年4月号
ゼロ・エネルギー・
ハウスで暮らす
「想念を浄めて神に見える祈り」谷口雅宣〈生長の家総裁〉／ルポ「環境に負荷を与えず生活できるのが嬉しい」／「ハウスメーカーに熱意が通じ、環境負荷のより低い ZEH が実現」／〈特集2〉あなたには素晴らしい力がある／匿名体験手記「自己破産した逆境の中、『日時計日記』で夫婦の心が一つになる」他

No.120 2020年3月号
森をつくり、森を守る
法則としての神の御徳を讃える祈り／神様からいただいた森を守り育てて後世に残したい／約33ヘクタールの広大な山に、3万本の木を植林／信仰で、脳梗塞、胃がんを克服

No.119 2020年2月号
瞑想が人生を変えた！
真・善・美なる神を内に自覚する祈り／祈り続けることで開けた万事好都合、すべて善しの世界／神想観を心の糧に離婚の悲しみを乗り越えて／神想観を実修するために

No.118 2020年1月号
脱原発は可能だ！
神・自然・人間の調和に向けて／安心・安全で持続可能な社会づくりが、私たちに課せられた責務／父と妻に導かれて試練を乗り越え、信仰の世界に入る／美のステージ

No.117 2019年12月号
絵や歌に親しむ
芸術は生命の触れ合い／自然を見つめ、内に秘められたいのちの美しさを描く／短歌と俳句を通し、何気ない日常に美や感動があることに気づく／〈特集2〉生命は無限を生きる

No.116 2019年11月号
オーガニックで社会を変える
神の真・善・美の御徳を讃える祈り／“まっとうな食べ物”を知る消費者と生産者をつなぐ／いのちの鼓動を伝えるポップアートの絵を描く／Q&A「スマホに夢中の娘が心配」

No.115 2019年10月号
自然に包まれた暮らし
自然の営みに神の御徳を観ずる祈り／神と自然と人間が一体になってこそ美味しいお米ができる／りんご、米、野菜作りを通して人間は自然の一部だと実感／美のステージ

No.114 2019年9月号
環境教育とは何か
「人間は自然そのもの」と知る祈り／自然と人間との共生を学ぶ「環境教育」の普及を目指して／「教えを実践し、義母と実の親子のような間柄になることができました」

No.113 2019年8月号
里山で生きる
「すべては一体」と実感する祈り／日本でもっとも美しい自然——里山を後世に残すために／「神想観と感謝の教えで、てんかんを乗り越えることができました」／信仰随想

No.112 2019年7月号
神を敬い、先祖を敬う
「終り」は「始まり」であることを知る祈り／13年間の長男夫婦との不調和を先祖供養で乗り越える／先祖に感謝することで引きこもり生活から抜け出す／先祖供養の仕方